

久小だより

久田見小学校

令和2年5月1日



大人の姿で示す

校長 奥村雅人

地域の行事が中止になったり、学校の休業が続いたりとすっきりとしない毎日が続いております。子どもたちの活動を具体的に目にすることがないまま1ヶ月が過ぎ、5月を迎えようとしております。

家庭教育学級も開催できませんでしたので、保護者の方々にお話ししようと考えていたことを紙面にしてお伝えいたします。

キーワードとしては、「大人の姿で示す」ということです。

どのようなことでもよいので、胸をはってがんばっている姿を子どもの前で示したり、子どもと一緒にやってみたりできるとよいということです。口で説明することはこれまでもたくさんあったと思いますが、姿だけで示すことは少なく、いざやってみようとするると難しいものです。

今年度も「あいさつ」については、当たり前のこととして大事にしていきます。この「あいさつ」だけでも、大人自らが姿で示すことができれば、子どもたちも何かを感じるはずです。

学校で行っている「げんきアップ週間」での取組を、子どもと真剣にがんばることもすばらしいことではないでしょうか。

私が学級担任をしていた時は、「子どもたちの前で一人で歌を歌うこと」をずっと続けていました。最近では、名前を呼ばれたらできるだけ大きな声で返事をしようとし心がけています。

2年前のこの「久小だより」で八百津町青少年育成町民会議久田見支部の標語「大人が変われば子供も変わる」についても触れさせていただきました。「大人の姿で示す」ということは、この標語につながるのです。

自分のできることで、できる範囲で結構です。

「大人の姿で示す」ことに積極的に取り組める1年間になるとよいと思っています。よろしく願いいたします。

※※※

現在、久田見小学校では、学校再開に向けて「安心・安全な対応の在り方」の検討や「学業・行事等の再調整」を図りながら準備を整えております。まもなくGWの連休が始まりますが、引き続き不要不急の外出をお控えください。

子どもたちが元気な姿で登校できるよう「計画的に過ごすこと」、「生活リズムを崩さないように心がけること」などをご家庭でもお話してください。長引く病氣や事故、問題などがあつたときはすぐに連絡をお願いします。

<緊急の連絡は、役場に電話(43-2111)をしていただくと、学校に連絡が伝わります。>